

# < 創造工学部 >

## 建築学科

### ■試験概要

1日目：課題演習（120分）

【造形課題】「立体作成、描写とその言語表現」

（三次元的な発想・構成力および論理的な表現力をみるための造形課題）

以下の3つの課題全てを総合的に評価します。

- ① 様々な素材（紙・粘土・金属・木等）を用いて簡単な立体を制作します。
- ② ①で作成した作品のデッサンを行います。
- ③ 簡潔に、その立体作品の意味するところを文章に取りまとめます。

（課題の制作に必要な材料および用具類は、本学が準備します。）

2日目：個人面接（10～15分程度）

面接内容 ① 課題の制作意図や主旨を面接担当教員に説明

② 質疑応答

### ■当日の出題内容

テーマ：「連続」

試験時間 120分

油土が1袋あります。

これを使った立体作品、タイトル、200字以内の説明文、スケッチを制作してください。

ただし、以下の6項目全てを満足することを条件とします。

1. 「連続」をテーマとした立体作品であること。  
なお、油土を全て使いきる必要はありません。
2. 立体作品は、スチレンボード上に固定することによって、面接時に持ち運び可能なものとする。  
スチレンボードの右下に受験番号と氏名を記入してください。
3. 「連続」をテーマとして制作した立体作品に、固有のタイトルをつけること。
4. 立体作品の制作意図を明確に示す 200字以内の説明文を記述すること。  
箇条書きでも構いません。
5. 立体作品の制作意図を表現する スケッチを描くこと。
6. タイトル・200字以内の説明文・スケッチの計3点を、画用紙1枚にレイアウトをし、制作意図を明確に表現すること。

画用紙は、横使い縦使いどちらでもかまいません。

2枚の画用紙のうち1枚を提出すること。残りの1枚は自由に使用してかまいません。

提出の画用紙右下に受験番号と氏名を記入してください。